中2 国語 敬語 一問一答（20問）　版Hの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 先生が「明日は雨だ」と「言う」。先生を高めた言い方にすると「言う」は何になるか（特別な言葉で）	おっしゃる
(2) お客様が明日学校へ「行く」。お客様を高めた言い方にすると「行く」は何になるか（特別な言葉で）	いらっしゃる （おいでになる でも正解）
(3) 先生が私の作品を「見る」。先生を高めた言い方にすると「見る」は何になるか（特別な言葉で）	ご覧になる
(4) 先生はその事を「知っている」。先生を高めた言い方にすると「知っている」は何になるか（特別な言葉で）	ご存じだ （お知りになっている でも正解）
(5) 私が資料の準備を「する」。自分をへりくだった言い方にすると「する」は何になるか（特別な言葉で）	いたす
(6) 私が先生に手紙を「あげる」。自分をへりくだった言い方にすると「あげる」は何になるか（特別な言葉で）	さしあげる
(7) 私が明日、校長先生に「会う」。自分をへりくだった言い方にすると「会う」は何になるか（特別な言葉で）	お目にかかる （お会いする でも正解）
(8) 私が駅で先生を「待つ」。「お～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「待つ」は何になるか	お待ちする
(9) 私が先生に資料を「送る」。「お～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「送る」は何になるか	お送りする
(10) 先生が休みの日に町へ「出かける」。「れる・られる」をつけて先生を高めた言い方にすると「出かける」は何になるか	出かけられる （お出かけになる でも正解）
(11) 私が先生に集合の時間を「連絡する」。「ご～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「連絡する」は何になるか	ご連絡する
(12) 私が先生の仕事を「手伝う」。「お～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「手伝う」は何になるか	お手伝いする
(13) 先生がこの部屋を「使う」。「お～になる」の形で先生を高めた言い方にすると「使う」は何になるか	お使いになる （使われる でも正解）
(14) 私がお客様を応接室へ「案内する」。「ご～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「案内する」は何になるか	ご案内する
(15) 先生が会議で意見を「話す」。「れる・られる」をつけて先生を高めた言い方にすると「話す」は何になるか	話される （お話しになる でも正解）
(16) 先生が音楽会で校歌を「歌う」。「れる・られる」をつけて先生を高めた言い方にすると「歌う」は何になるか	歌われる （お歌いになる でも正解）
(17) 私がお客様に使い方を「説明する」。「ご～する」の形で自分をへりくだった言い方にすると「説明する」は何になるか	ご説明する
(18) 先生に「明日は図書館へ行く」と話すとき、「行く」に「ます」をつけた丁寧な言い方は何になるか	行きます
(19) 相手や話題の人の動作を高めて言い、その人への敬意を表す言い方を何というか	尊敬語
(20) 「です」「ます」を使って、聞き手に丁寧に話す言い方を何というか	丁寧語